

## 平成24年度 産業廃棄物税基金充当事業 実績報告書

事業名：産業廃棄物の再資源化における安全性の検証 に関する研究

事業実施予定期間：平成22～25年度

担当課室名：保健環境センター水環境部

担当班名 TEL：022-342-8104

e-mail：iphe-suishitu@pref.miyagi.jp

URL：<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans/>

### 1 事業の目的

本研究では、廃棄物焼却施設の焼却灰や下水汚泥、浄水汚泥中に含まれる多種の金属等の量を測定し、再資源化する際の安全性に関する基礎資料とするとともに、有用金属の含有量を把握し、もって廃棄物の再資源化の推進に資することを目的とする。

### 2 当該年度の実施事業の概要

平成24年度は、試料の採取は放射能の影響でできなかったが、平成22年度に採取し東日本大震災により中断していた試料を測定した。震災で被災し設備不十分な中で、最終処分場から採取した焼却灰等の金属濃度を測定した。

### 3 当該年度の実施事業の成果

廃棄物の再資源化が進められており、有害物質の濃度の把握は、その安全性を確保し再資源化を推進する上で重要となる。また、金銀銅などの貴金属や希少金属は合金や電子材料等工業生産に欠かせないものであり、廃棄物中の有用金属の含有量を把握することも、再資源化の推進において意味のあることである。

今回の測定結果から銅、鉛、亜鉛等の一般的な金属の大まかな含有量が把握できた。また、試料の数は多くはないが、廃棄物焼却灰等の今まであまり知られていなかった金属の含有量も測定した。

これらのことから焼却灰等のおおよその金属の含有量が分かり再資源化する際の参考になるものと思われる。

### 今後の展開

平成25年度における試料の採取は放射能の影響で極めて困難と思われる。

### 5 廃棄物の削減・リサイクル、適正処理の促進の効果等を示す指標の数値

(指標： )

単位：%

平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成 年度	平成 年度

6 事業費の推移

単位：千円

平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成 年度
303	0	349	